



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

- 国際主題 "The Power of One" 「一つとなる力」  
アジア区主題 "The Power of One" 「一つとなる力」  
西日本区主題 「すべての命を大切に」 --- いのち・平和・環境 ---  
京都部主題 豊かな心 熱き思い --- 555実現に向けて ---  
メネット主題 「メネットのねがい」を広げ、その喜びを共に分かちあいましょ

クラブ主題  
**語り合おう  
ワイズで**  
思いやり 笑顔

いかに美しいことか 山々を歩き巡り、良い知らせを伝える者の足は。彼は平和を告げ、恵みの良い知らせを伝え 救いを告げ あなたの神は王となられた、とシオンに向かって呼ばれる。

聖句

イザヤ書 第52章7節

会長 金丸太一郎  
副会長 三村 良行  
書記 古川 安雄  
会計 小泉 洋

「すべてのいのちを大切に」  
いのち・平和・環境

09-10西日本区理事 鈴木誠也(神戸ポート)



京都プリンスクラブの皆さま、こんにちは。09-10西日本区理事に就任しました神戸ポートクラブの鈴木誠也です。私は新婚時

代10年間長岡京に居住し、京都府民でもありましたので、京都の皆さまには親近感があります。

私の理事主題は「すべてのいのちを大切に」 いのち・平和・環境 です。

私は、「生きていてよかったな」と、思える社会を次の世代を担うユースたちに残していきたいと思っています。今こそ「自分が生きる為に隣人から自分を守ろうとしてきた社会」から「共に生きる為に隣人を守ろうとする社会」を目指したいと思えます。今、環境を守る事、自然を再生していく事が、すべてのいのちを大切に、平和を創り出す事なのではないでしょうか？「すべてのいのちを大切に、平和を実現するワイズダム」を求めて、お互い人を人として認め合い、謙虚に尊敬し合うことから始めたいと思えます。いのちを大切に作る心が集まれば、平和が実現出来るはずです。

日常のクラブ活動では、楽しい意義あるクラブ活動を工夫し、出席して良かったなと言えるプログラムと奉仕活動を作り上げましょう。EMCの課題は会員増強

「2000目指して一直線」です。入会者を増やす以上に、退会者を出さないクラブは楽しい意義のあるクラブです。貴クラブからは廣井武司EMC事業主任を輩出して頂き、2000運動の先頭に立って旗を振って頂いており、心強いことです。深く感謝いたします。また、金丸会長は「子どもたちの未来のために」を掲げておられると伺い、これからの社会を子どもたちを育てることに力を入れられるとお聞きしています。どうかYMCAを通じて子どもたち・ユースの力を伸ばして行って下さい。そして2010年6月12・13日は、広島市の平和公園で第13回西日本区大会です。8月の横浜・国際大会と共に両大会が多く参加者を得て成功出来るように1年間準備しましょう。この時こそIBCとDBCの素晴らしい交流の機会として、広島・横浜で元気にお会いできることを期待しております。

金丸会長のリーダーシップの元、京都プリンスクラブの活動が益々光り輝き、元気に25周年を迎えられますようにお祈りいたします。

9月例会案内

2日(水)  
語り合おうワイズで  
自クラブの現状を見つめなおし、25周年に向けての新たな目標を模索しよう。

13日(日)  
京都部部会  
部会のテーマ「希望は京都から」、講演は拉致被害者家族代表横田ご夫妻

例会出席

|        |       |
|--------|-------|
| 8月第1例会 | 13名   |
| 8月第2例会 | 13名   |
| 在籍者数   | 19名   |
| 出席率    | 84.2% |
| 前回出席修正 |       |

B Fポイント

|    |     |
|----|-----|
| 切手 | 0pt |
| 現金 | 0円  |
| 累計 | 0円  |

ニコニコ

|        |         |
|--------|---------|
| 8月第1例会 | 8,000円  |
| 8月第2例会 | 0円      |
| 累計     | 11,000円 |

ファンド

|     |         |
|-----|---------|
| ビール | 5,410円  |
| スイカ | 24,600円 |
| 累計  | 30,010円 |

強調  
月間

Nenette

メネット主導でメンとメネットが楽しく参加できるような例会を企画し親睦を深めましょう。メネットの少ないクラブはお友達を誘って参加することを心がけましょう。

森 愛子 メネット事業主任



8月第一例会は、年1回恒例の京都部部長公式訪問です。今日は節食例会、何故かワイズメンがビジターの時は、節食例会。部長の山中將平ワイズ、そして随員として松谷隆史地域奉仕・環境事業主査、片山吉章交流事業主査、それから我ブリンズからの西村メネット主査と、それぞれ活動方針等を熱心に思いを込めてお話しして頂きました。

山中部長の今年最大の目標は、やはり「京都部555名」達成と前々期から継続の会員増強です。現在は450名、各クラブの活性化の為に、その認識を深めようとのことです。

部長という役割は、やはり忙しいが大変充実している毎日だそうです。海外から帰国された娘さんを交えての家族一緒の食事も、一回実現しただけだとの事。そのお忙しい中でのクラブ訪問、ありがとうございます。

松谷主査からは、UGP5ヶ年計画「HIV/AIDS」の最終の年でもあり、その拡大を防ぐ活動をしていきたいとの事でした。私は思うのですが、11月のワイズデーはもっとワイズメンズクラブの存在を地域にアピールし、広報活動としてのイベントを実施してほしいです。ここ何年間、対内的な行事に終始しているように思えてなりません。今年は期待しています。

片山主査からは、YEEP・STEPの申込み手続き、留学の流れ、そして旅費等を細かく解りやすくお話しして頂きました。グローバルな現在、この留学制度をもっと私達は積極的に取り組むべきだと思います。その中で私が少し気になるのは、日本の留学生が女子に多いという事です。男子は、日本社会の進学・就職に対する考え方と現状が、留学への思いの足かせになっているとも思われます。

そして最後に、西村主査からはメンを支えるメネットとして、活動を有意義なものにしたいとの事でした。

皆さんから、それぞれのワイズダムへの熱き思いを語って頂き、ワイズの奉仕活動、クラブの活動に対する意識が高まる一助になったと思います。



## 青い空と白い雲キャンプ

2009年8月22,23日  
小野 敏明



8月22日(土)から23日(日)の二日間、とても晴れた夏空の下、滋賀サバエキャンプ場にて【青い空と白い雲のキャンプ】が開催された。12名の子供達に12名の医療関係者が付き添い、10名のリーダー、8名のリーダーOG/OB、21名のワイズメン等の合計70名が参加。

病気を持った子供たちとその兄弟を対象とした青白キャンプ。今年で7年目を迎え、慣れたリーダー(OG/OB含む)とワイズの親父たちが手際よくプログラム進めてゆく。盛り沢山の内容は、健常児のキャンプと変わらない。

特に、2日目のワイズメンによる【熱気球での琵琶湖遊覧】は圧巻。たこ形の熱気球に子供達を乗せて暫しの琵琶湖空中遊覧。空中の後は、水面の【クルーザーによる琵琶湖遊覧】。なんとも、凄いプログラム。予想に反して、かなりアクティブな内容には正直驚いた。子供達はもちろん、リーダー、ワイズメン、参加者全員が楽しめるのはこのキャンプのいいところ。

自身、初めての参加。大した奉仕も出来ずに、家族ともどもプログラムに便乗して大変楽しませて頂いた。関係者の皆様、お疲れ様でした。また、来年楽しみましょう。次回は、今回の分まで奉仕させていただきます。





皆が参加したいと思う例会とは？歴代ドライバー委員長が、常に頭を悩ませてきた問題だと思えます。その問題解決の手始めにと、8月第二例会をEMC親睦も兼ねての納涼例会としてみました。

ホテルでの納涼例会ということで、雰囲気だけでも楽しく涼やかにと浴衣での参加を呼びかけましたところ、金丸会長夫妻をはじめ森夫妻、永濱ファミリー、そしてわれわれ夫婦の浴衣での参加がありました。もっと沢山浴衣カップルの参加があればなーと欲が出ましたが、それなりに納涼例会の雰囲気が出たかなと思っています。食事のほうもホテルに無理を聞いていただき、屋台での揚げたててんぷらにおそばの大盤振る舞いを加えての、ちょっと贅沢な和風懐石とはりこみました。飲み物は有料でしたが、ソフトドリンク・焼酎・ウィスキー・日本酒に加え、無理を言って生ビールは飲み放題で、大いに盛り上がりました。

おいしい食事と心地よい仲間とのおしゃべりのうち、北野ワイズによる皆既日食ツアーのライドショーが始まりました。北野ワイズは中国での皆既日食観察ツアーに参加されたそうで当時の様子を写真で紹介しながらお話してくださいました。当日のお天気の様子や、観察会場となった広大な公園施設の紹介、特になぜかトイレの写真も多く紹介されました。実にユニーク！本題の皆既日食の写真も美しく大いに楽しませていただきました。引き続き、夏の夜空を天体観望写真を使って面白く解説してください、学生にもどった気分で楽しく聞かせていただきました。北野ワイズ、感謝です。

例会の閉めに、参加メネットから今プリンスクラブに感じていることなど、忌憚のない意見を聞く機会を設けました。頂いたご意見をメンが真摯に受け止めて今後のクラブ運営の一助としていかねばと感じるひと時でした。もっと大勢でもっと楽しい例会ができるようにと願うばかりです。



2009年8月19日（水）午後7時よりグランドプリンスホテルにて、ゆかた姿もりりしい金丸会長の開会点鐘で例会がスタートしました。会長挨拶に続いて委員会報告、YMCAからの連絡などが終わり、いよいよ会食がスタートしました。1000円で生ビール飲み放題のうれしい企画と、てんぷらとおそばの小さな屋台も出て、食事をたっぷり楽しむことができました。

さて、その後がまた楽しい時間で、北野ワイズの中国、烏鎮への皆既日食観測ツアーのお話がありました。ユニークなトークとわかりやすい説明で、メンバーは気軽に質問しながらの興味深いお話と写真で大満足しました。美しいダイヤモンドリングの写真にも感動、ありがとうございました。やっぱり北野ワイズは魅力的です。

お酒もまわって、ほんわかしているときに、ニコニコタイムが始まりました。今のクラブを見て、どんなことを感じますかと、急にメネット一人一人にマイクがまわされました。それぞれに思うこと感じることを話され、メンにとってクラブ活性化のヒントになればいいと思いました。メネットも、もっともっと活力のあるクラブになることを期待しています。楽しい中にも有意義な時間があり、最後はきりっとしまっ、とてもいい例会だったと思いました。



## YMCAって何してるの？どんな人が居るの？

京都YMCA国際福祉専門学校  
フロントスタッフ 渡辺美幸



こちら三条YMCA 2階は京都YMCA国際福祉専門学校です。「介護福祉学科」「社会福祉学科」「日本語科」「英語科」の部門があり、私たちは、それぞれの目標に向かって頑張りたい人たちを受け入れる最初の場所として、また在籍生には安心して学習してもらえるよう、常に細かな気配りを心がけています。

まず朝8時半から夜9時まで、活気溢れる受付の様子をご紹介します。朝は介護福祉科・日本語科の学生がやって来ます。教材を運ぶ手伝いをする学生もいます。昼すぎになると日本語科の留学生が、授業を終えて賑やかに教室を出てきます。夕方には幼児や小学生たちが元気よく階段を駆け上ってきます。授業前にはネイティブの先生も来て、子供たちの自由なおしゃべりにつきあいます。夜になると中高生や成人の英会話が始まります。時には卒業生が訪ねてくることもあり、先生やスタッフも一緒になって、ひと時思い出話に花が咲きます。

一日中人の出入りがあり、どんなこともまず受付で対応するので、コミュニケーションが仕事と言えます。留学生が場所を尋ねて来たり、生活で困ったことを相談に来たりします。時にはすぐ解決できないことも話を聞くだけでよかったり、一緒になって考えることが相手の手助けになることも多いのです。日本語科の募集時期になると、様々な国の人から問い合わせがあります。その国の社会情勢や政策の違い、またその人の今までの人生全てが申請の際影響してくるので、回答マニュアルのようなものは全くありません。受付の言葉が無責任なものであってはいけませんので緊張します。わからないことは上司に相談し、常に新しい情報を得ることが大切で、受付の仕事はその積み重ねで成長するのかもしれない。

落ち着いて一人ひとりと向き合う姿勢と、笑顔をいつも絶やさないと受付のポリシーは、まさに「YMCAの顔」としていつも磨いておきたいと思います。

## メンバー自己紹介コーナー こんにちは、保明彦です。



こんにちは。保 明彦(たもつあきひこ)です。僕は入会して約半年になりました。ちょっと自己紹介させていただきます。僕は約9年前に16年勤めた会社を辞め、今の会社(株式会社ジュエリー比登美)を起こし、なんとかかんとか山あり谷ありますが、現在に至っています。会社は伏見区深草ですが、住まいは4年前より大津に移り、妻1人息子2人(双子です)の4人家族です。僕の仕事は読んで字のごとく宝石・貴金属の小売・卸売ですが、この不景気の風をもろに受けながらも、日々前向きに行動しています。

さて、僕がプリンスクラブに入会したきっかけは、昨年4月に西村さん夫婦とお出合いさせていただき、その年の秋に例会に初めて出席させていただいたのが最初でした。最初は何がなんだかさっぱり分からず、「プリンス？え、王子様の会？」「ワイズって？」「YMCAって歌のタイトルじゃないよなあ？」なんて感じて、例会では歌を歌い、

しかも歌いながら右手を挙げて、周りをキョロキョロ見ながら右手が遅れないようにと…背中汗びっしょり。皆さんも最初はそうでしたか？えっ、僕だけですか？

そんな僕もプリンスクラブ暦6ヶ月…まだあまり分かっていません。まだこれといって活動もしていませんが、少しずつメンバーとしてメンバーらしい活動に取り組んでいければと思っています。何卒よろしくお願ひします。

## 43年ぶりの皆既日食



7月22日の皆既日食をみるために、中国の上海付近へ行きました。当日の天気は曇り時々雨でしたが、直前に雲が割れて見ることができました。【写真左】コロナ 太陽の上層大気。普段は太陽表面が明るくて見ることはできません。【写真右】ダイヤモンドリング 月の端の山の谷間から光が漏れてダイヤのように見えます。

## 東京サンライズクラブからの報告

8月是一年の中で最も暇な月で(ワイズの休日?), サンライズでは目立った活動はありませんでした。

第一例会で今年度二度目の入会式が行われ、30代の女性が戻って来て下さいました。お仕事の都合で安曇野に帰られ一時休会されていましたが、遠くてもやっぱりサンライズが良いという事でした。嬉しい限りです。5人目の入会式は日取りも決まっておりますが、この方はとてもお忙しい方で、一年の半分くらいは日本を留守にされる方です。やはりしばらくサンライズを休会されておられました。戻って来ていただけました。昨年度の会長の目標は5割UPでしたが、成果はゼロ。今年はすでに25%UPの5名入会。あと5人、何とかしたいものです。

### YMCA NEWS

私たちを取り巻く社会では、様々な「変革」「change」が求められています。また、激動する社会にあっても、変えてはいけないことがあることも指摘されています。YMCAにあっては、変えてはいけないものは「使命」として掲げられて、その具現化にむけて、多くの活動・事業がなされています。この夏も、そして今も多くのボランティア活動として取組まれています。私は、このボランティアの基本的な姿勢として「ペイフォワード」の考え方が、とても大切なことと思っています。他者から受けた厚意を(親切)を、その相手に返す事がペイバックであるのに対して、ペイフォワード(Pay Forward)とは、「次に渡そう」という意味です。

阪神淡路大震災の時に、京都YMCAではワイズメンズクラブのメンバーが中心となって、公園に建てられたテントで生活を余儀なくされていた方々への支援として、約2週間わたって「炊き出し」をさせていただきましたが、最後の日にそのテントで生活されている方々から、「次の困っておられる方へのために用いてください」と私たちに募金を託されました。YMCAへの感謝をこめて。私自身が変わられたときでありました。今夏も多くの災害がありました。多くの困難の前に立ちすくむ人を憶えます。YMCAの活動を通して、次にわたすことができると。そして人材を育み、社会を変革できればと思っています。

**1. 国際福祉専門学校入学希望者をぜひご紹介ください**  
国際福祉専門学校は10月1日からの願書受けつけ開始に備えて、募集活動を実施中です。

【介護福祉学科】「すべてのひとりひとりのために」よりよいケアを求めて行動しつづけることができる 介護福祉士を養成します。・5年連続(2005年~2009年)就職率100%達成!・国家試験免除で「介護福祉士」を取得(2010年度入学者まで) 2011年度入学者からは国家試験受験が必要

【社会福祉士科(通信制)】2010年度開講準備中! 詳しくはお問い合わせください。皆様からご紹介くださった方が当校を受験される場合は受験料(20,000円)を免除させて頂きます。またご紹介の方には心ばかりの粗品を進呈させて頂きます。お問い合わせ等がございました際は、専門学校辻中までご連絡をお願い致します。

京都YMCA国際福祉専門学校 辻中康宏  
電話075-255-3287 FAX075-255-2805

### 2. 京都YMCA平和の集いのご案内

東北アジアに平和の実現を! ~北朝鮮、韓国、中国の人びとと向き合うために~ 今、劇的な変化を見せる世界と時代にあって、東北アジアの平和の実現に向かって日本の果たせる役割は何か、YMCAの私たちにできることはあるのかなどともに考えてみましょう。

講師 徐勝(ソ・スン) 立命館大学コリア研究センター センター長 日時9月24日(金)午後7時~8時30分  
場所 京都YMCA 三條本館 参加費 無料

### 3. 後期募集のお知らせ グローバルアウトドアクラブ・スイミング・体育

9月9日(水) 午前10時より一般の方の後期募集がはじまります。

お知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら是非お勧めください。ご継続の方で定員に達しているクラスもございます。詳しくはお問い合わせください。

グローバルアウトドア 電話(075)231-4388

スイミング・体育 電話(075)255-4709

### 4. ボランティアセミナーのご案内

ちょこっとボランティア 車いす介助の講習会  
障がい者も高齢者も子どもも、だれもが地域の中で一緒に生活をし、社会参加をする「ノーマライゼーション」の考え方が最近では多くの人に受け入れられつつあります。設備を整え、だれにでも行動しやすい環境を作ることは大切です。しかし、そういったハード面の完備を待つより前に、周囲の人がさりげなく声をかけ、必要な援助をすることで、自由に行動できるようになる人がいっぱいいるのです。今回、車いすの介助方法に焦点をあて、安全で適切な誘導介助の方法を教えていただきます。

講師 中井敬二氏 (日本自立生活センター  
アドバイザー・車いすと仲間の会 事務局)  
日時 2009年9月11日(金) 午後6時30分~8時30分

がん患者さんとそのご家族へ  
第31回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 9月19日(土) 午後7時~9時  
とも京都YMCA(三條柳馬場)で開催  
参加費:一人300円 申込は 電話(075)231-4388またはvb@kyotoymca.or.jp

### Happy Birthday

SEPTEMBER

22日 古川 安雄 ワイズ

### 今月のスケジュール

9月

2日(水) 第一例会  
グランドプリンスホテル京都  
6日(日) リトセンワーク  
宇治リトリートセンター  
13日(日) 第二例会 京都部部会 15:00~  
全日空ホテル 平安の間  
18日(金) 三役会 会長宅  
24日(木) 役員会 京都YMCA  
平和のつどい 京都YMCA

### 役員会報告

<承認された議案>

磯谷ワイズ、嵯維ワイズ退会の件  
交流・ファンド委員長に岡西ワイズを推薦する件